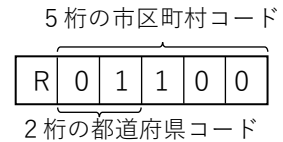


収録地域 47都道府県

地域コード

- 政府統計の総合窓口（e-Stat）では、数字5桁の市区町村コードが使われていますが、このデータセットでは、冒頭に「R」を付けた6桁のコードを使用しています。



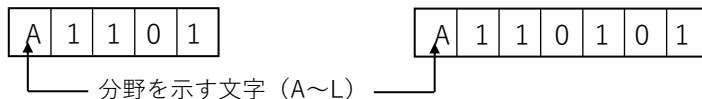
- ※ SSDSE-Bの場合、都道府県を表す地域コードはR n n 0 0 0となります。（n nは2桁の都道府県コード）

収録項目 総務省統計局「統計でみる都道府県・市区町村のすがた（社会・人口統計体系）」の都道府県データから抽出した109項目

- 収録しているデータ項目の一覧は、4～6ページの別表をご覧ください。
- 別表には、データの出典、単位の情報を掲載しています。
- 別表の一番左の項目コードをクリックすると、社会・人口統計体系の項目定義のサイトが表示され、詳しい定義や所在源などの情報を見ることができます。

項目コード

- 社会・人口統計体系と同じ項目コード（非収録を除く）を使用しています。
- 分野を示す冒頭1文字（A～L）と、4桁又は6桁の数字で構成されています。



収録年次 すべての項目について、2012年度～2023年度の12年分の年次のデータ

- 収録年次を統一するため、2024年度のデータがある項目も2023年度までを収録しています。
- 項目によっては、途中で定義等が変わり、年次間の比較に必要な場合があります。（詳しい定義は、別表一番左の項目コードをクリックし、社会・人口統計体系の項目定義のサイトを参照）



総務省統計局「統計でみる都道府県・市区町村のすがた（社会・人口統計体系）」のサイトは、次のとおりです。 SSDSEに収録していないデータもダウンロードできます。

総務省統計局 <https://www.stat.go.jp/data/ssds/index.html>

e-Stat <https://www.e-stat.go.jp/regional-statistics/ssdsview>

都道府県庁所在市のデータを収録している項目

- ・以下の項目については、都道府県全体（合計・平均）のデータではなく、都道府県庁所在市のデータを収録しています。（例えば「北海道」ではなく「札幌市」）

気象庁「過去の気象データ」を出典とする項目

- ・気象データは、各都道府県庁所在市にある気象台・気象観測所での観測値を収録しています。ただし、埼玉県は熊谷市、東京都は千代田区、滋賀県は彦根市にある気象台の観測値です。
- ・該当する項目は、「**B 自然環境**」の5項目です。

総務省統計局「家計調査」を出典とする項目

- ・「家計調査」には都道府県別の集計値はないので、都道府県庁所在市別の集計値を収録しています。（ただし、東京都は「東京都区部」。）
- ・収録データは、二人以上の世帯の月間消費支出額の年平均値です。
- ・該当する項目は、「**L 家計**」の11項目です。

欠測値の取り扱い

気象庁「過去の気象データ」を出典とする項目

- ・収録対象のうち以下のデータが、社会・人口統計体系では欠測値となっています。
- ・一方、出典の気象庁「過去の気象データ」では、これらのデータは「資料不足値」との注釈付きで具体的な数値が公表されていますので、本 SSDSE では欠測値とせず、この数値を収録しています。

年次	地域情報	項目	データ
2022年	栃木県（宇都宮市）	B4106 降水日数（年間）	98日
2022年	栃木県（宇都宮市）	B4109 降水量（年間）	1303.5 mm
2021年	富山県（富山市）	B4109 降水量（年間）	2609.5 mm

- ・なお、「過去の気象データ」から降水量を日別にみると、2022年の宇都宮市は1年間のうち11日分が「資料不足値」、2021年の富山市は12日分が「資料不足値」でいずれも年間データから漏れている欠測値分の割合は小さいものと考えられます。

気象庁「過去の気象データ」<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

前年（2025年版）からの変更点

収録項目の変更

- ・収録項目の変更はありません。

別表 SSDSE-県別推移のデータ一覧

◎**項目コード**をクリックすると「社会・人口統計体系」の**項目定義のサイト**が表示されます。

・本SSDSEに収録されていない関連データの入手には、**出典**の名称を参考に検索してください。

項目コード	項目名	単位	出典	「社会・人口統計体系」で入手できる年次の範囲
A 人口・世帯				
A1101	総人口	人	・ 国勢調査実施年(5年毎:西暦下1桁0又は5) 総務省統計局 「国勢調査報告」 ・ 国勢調査実施年以外 総務省統計局 「人口推計」	1975～2024
A110101	総人口(男)	人		
A110102	総人口(女)	人		
A1102	日本人人口	人		
A110201	日本人人口(男)	人		
A110202	日本人人口(女)	人		
A1301	15歳未満人口	人		
A130101	15歳未満人口(男)	人		
A130102	15歳未満人口(女)	人		
A1302	15～64歳人口	人		
A130201	15～64歳人口(男)	人		
A130202	15～64歳人口(女)	人		
A1303	65歳以上人口	人		
A130301	65歳以上人口(男)	人		
A130302	65歳以上人口(女)	人		
A4101	出生数	人	厚生労働省政策統括官付参事官付 「人口動態統計」	1980～2023
A410101	出生数(男)	人		
A410102	出生数(女)	人		
A4103	合計特殊出生率	-		
A4200	死亡数	人		1975～2023
A420001	死亡数(男)	人		
A420002	死亡数(女)	人		
A5101	転入者数(日本人移動者)	人	総務省統計局 「住民基本台帳人口移動報告年報」	1975～2024
A510101	転入者数(日本人移動者)(男)	人		
A510102	転入者数(日本人移動者)(女)	人		
A5102	転出者数(日本人移動者)	人		
A510201	転出者数(日本人移動者)(男)	人		
A510202	転出者数(日本人移動者)(女)	人		
A9101	婚姻件数	組	厚生労働省政策統括官付参事官付 「人口動態統計」	1975～2023
A9201	離婚件数	組		
B 自然環境				
B4101	年平均気温	℃	気象庁大気海洋部観測整備計画課 「過去の気象データ」 数値は、各都道府県庁所在市の観測値。 ただし、東京都は千代田区、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市。	1975～2024
B4102	最高気温(日最高気温の月平均の最高値)	℃		
B4103	最低気温(日最低気温の月平均の最低値)	℃		
B4106	降水日数(年間)	日		
B4109	降水量(年間)	mm		

◎**項目コード**をクリックすると「社会・人口統計体系」の**項目定義のサイト**が表示されます。

・本SSDSEに収録されていない関連データの入手には、**出典**の名称を参考に検索してください。

項目コード	項目名	単位	出典	「社会・人口統計体系」で入手できる年次の範囲
C3301	着工建築物数	棟	国土交通省総合政策局	1975～2024
C3302	着工建築物床面積	m ²	「建築着工統計調査」	
C3801	旅館営業施設数（ホテルを含む）	施設	厚生労働省政策統括官付参事官付	1975～2023
C3802	旅館営業施設客室数（ホテルを含む）	室	「衛生行政報告例」	
C5401	標準価格（平均価格）（住宅地）	円/m ²	国土交通省不動産・建設経済局	1976～2024
C5403	標準価格（平均価格）（商業地）	円/m ²	「都道府県地価調査」	
E 教育				
E1101	幼稚園数	園	文部科学省総合教育政策局 「学校基本調査報告書」	1975～2024
E1301	幼稚園教員数	人		
E1501	幼稚園在園者数	人		
E2101	小学校数	校		
E2401	小学校教員数	人		
E2501	小学校児童数	人		
E3101	中学校数	校		
E3401	中学校教員数	人		
E3501	中学校生徒数	人		
E3701	中学校卒業生数	人	1975～2023	
E3702	中学校卒業生のうち進学者数	人		
E4101	高等学校数	校	1975～2024	
E4401	高等学校教員数	人		
E4501	高等学校生徒数	人		
E4601	高等学校卒業生数	人		1975～2023
E4602	高等学校卒業生のうち進学者数	人		
E6101	短期大学数	校	1975～2024	
E6102	大学数	校		
E6201	短期大学教員数	人		
E6202	大学教員数	人		
E6301	短期大学学生数	人		
E6302	大学学生数	人		
E6501	短期大学卒業生数	人		1975～2023
E650110	短期大学卒業生のうち進学者数	人		
E6502	大学卒業生数	人		
E650210	大学卒業生のうち進学者数	人		1976～2024
E7101	専修学校数	校		
E7102	各種学校数	校		
E7201	専修学校生徒数	人		
E7202	各種学校生徒数	人		

◎項目コードをクリックすると「社会・人口統計体系」の項目定義のサイトが表示されます。

・本SSDSEに収録されていない関連データの入手には、**出典**の名称を参考に検索してください。

項目コード	項目名	単位	出典	「社会・人口統計体系」で入手できる年次の範囲
F 労働				
F3101	新規求職申込件数（一般）	件	厚生労働省職業安定局	1975～2024
F3102	月間有効求職者数（一般）	人	「一般職業紹介状況」「労働市場年報」	
F3103	月間有効求人数（一般）	人		
F3104	充足数（一般）	人		
F3105	就職件数（一般）	件		
G 文化・スポーツ				
G5105	一般旅券発行件数	件	外務省領事局 「旅券統計」	1985～2024
G7101	延べ宿泊者数	人泊	観光庁観光戦略課	2009～2024
G7102	外国人延べ宿泊者数	人泊	「宿泊旅行統計調査報告」	
H 居住				
H1800	着工新設住宅戸数	戸	国土交通省総合政策局 「住宅着工統計」	1975～2024
H1801	着工新設持家数	戸		
H1802	着工新設貸家数	戸		
H1803	着工新設分譲住宅数	戸		
H2600	着工新設住宅床面積	m ²		
H2601	着工新設持家床面積	m ²		
H2602	着工新設分譲住宅床面積	m ²		
H2603	着工新設貸家床面積	m ²		
H5609	ごみ総排出量（総量）	t	環境省環境再生・資源循環局	1999～2023
H5610	1人1日当たりの排出量	g/人日	「一般廃棄物処理事業実態調査」	2005～2023
H5614	ごみのリサイクル率	%		1999～2023
I 健康・医療				
I510120	一般病院数	施設	厚生労働省政策統括官付参事官付	1975～2023
I5102	一般診療所数	施設	「医療施設調査・病院報告」	
I5103	歯科診療所数	施設		
J 福祉・社会保障				
J2503	保育所等数	所	厚生労働省政策統括官付参事官付	1975～2023
J2505	保育所等定員数	人	「社会福祉施設等調査」	
J250502	保育所等利用待機児童数	人	こども家庭庁成育局保育政策課 「都道府県別の認定こども園の数の推移」	2001～2024
J2506	保育所等在所児数	人	厚生労働省政策統括官付参事官付	1975～2023
J2526	保育所等保育士数	人	「社会福祉施設等調査」	2002～2023
L 家計				
L3221	消費支出（二人以上の世帯）	円	総務省統計局	2000～2024
L322101	食料費（二人以上の世帯）	円	「家計調査」 数値は、各都道府県の県庁所在市の結果。 ただし、東京都は「東京都区部」。	
L322102	住居費（二人以上の世帯）	円		
L322103	光熱・水道費（二人以上の世帯）	円		
L322104	家具・家事用品費（二人以上の世帯）	円		
L322105	被服及び履物費（二人以上の世帯）	円		
L322106	保健医療費（二人以上の世帯）	円		
L322107	交通・通信費（二人以上の世帯）	円		
L322108	教育費（二人以上の世帯）	円		
L322109	教養娯楽費（二人以上の世帯）	円		
L322110	その他の消費支出（二人以上の世帯）	円		

SSDSEの一覧

名称	内容 (項目数は本資料作成時の最新版)	公開時期
SSDSE-市区町村 (SSDSE-A)	市区町村別、多分野データ (1741市区町村×多分野125項目)	2018年から毎年更新
SSDSE-県別推移 (SSDSE-B)	都道府県別、時系列、多分野データ (47都道府県×12年次×多分野109項目)	2019年から毎年更新
SSDSE-家計消費 (SSDSE-C)	都道府県庁所在市別、家計消費データ (全国・47都道府県庁所在市×家計消費226項目)	2020年から毎年更新
SSDSE-社会生活 (SSDSE-D)	都道府県別、自由時間活動・生活時間データ (全国・47都道府県×男女別×社会生活121項目)	2021年、2023年
SSDSE-基本素材 (SSDSE-E)	都道府県別、多分野データ (全国・47都道府県×多分野93項目)	2022年から毎年更新
SSDSE-気候値 (SSDSE-F)	都道府県庁所在市別、気象平年値データ (47都道府県庁所在市×月・年別×気象42項目)	2023年

出典の記載

出典 (citation, acknowledgement)

・本コンテンツを利用する際は、出典を記載してください。

(記載例)

- 出典：独立行政法人 統計センター SSDSE-県別推移 (<https://www.nstac.go.jp/use/literacy/SSDSE/>)
- 独立行政法人 統計センター SSDSE-B-2026 (<https://www.nstac.go.jp/use/literacy/SSDSE/>) を加工して作成

SSDSE-県別推移の解説 (SSDSE-B-2026 の解説)

公開：令和 8 年 4 月 24 日

作成：独立行政法人 統計センター <https://www.nstac.go.jp/>

お問い合わせ先：SSDSE 担当

〒162-8668 東京都新宿区若松町 19-1

統計センター 統計技術・提供部 技術研究開発課

ssdse_atmark_nstac.go.jp (「_atmark_」を「@」に置き換えてください)

